



こたえ てん め ふじゆう ひと つか てんじ  
答：①6点です。目の不自由な人が使う点字は、もりあが  
った6つの点のくみあわせでできています。

## しら 調べてみよう！

『みえないってどんなこと？(いのちのえほん 12)』(ほしかわ こ  
/写真・文 石崎書店 2002.11 E3/2037N)

め ふじゆう み  
目の不自由なめぐみさんといっしょに、アイマスクをして「見えない」  
ことを体験することもたちの様子が写真で紹介されています。(低学年  
～)

『子どものための点字事典』(くろさきえつこ ちよ ちようぶんしゃ  
J378/78N)

きつ てんじ か かた れきし さんこう ほん  
1冊で、点字の書き方から歴史までがわかります。参考になる本も  
紹介されています。(ちゅうがくねん  
～)

『暗やみの中のきらめき -点字をつくったルイ・ブライユ』(マイ  
ヤリーサ・ディークマン/著 古市真由美/訳 ちよ ちようぶんしゃ  
J289/755N)

もうがっこう せいと なかま てんじ はつめい いっしょう  
盲学校の生徒だったルイ・ブライユが仲間と点字を発明した一生が  
紹介されています。日本での広がりについて知りたい人は『闇を照ら  
す六つの星 - 日本点字の父石川倉次』(おぐら あきら ちよ ちようぶんしゃ  
2012.12 J289/733N) もあります。(ちゅうがくねん  
～)

## しりょうしつ たな み こども資料室の棚を見てみよう！

こども資料室の「15 調べ」の棚には、大きな文字で書かれた  
だいかつじほん お  
大活字本を置いています。「34 バリアフリー」の棚には、点字  
つ えほん  
付きの絵本があります。